

のう じ でん そう

農時電送

R3 水稻 No.⑤

JA新函館・若松支店

JAきたひやま

JAいまかね

檜山農業改良普及センター

せたな地区水稻部会

・北檜山町農協地区水稻部会

・今金町稲作部会

檜山北部支所 (84-5514)

乾燥調整に注意！急激な乾燥は避けましょう！

＜今年の品質状況について＞

◎胴割粒の発生

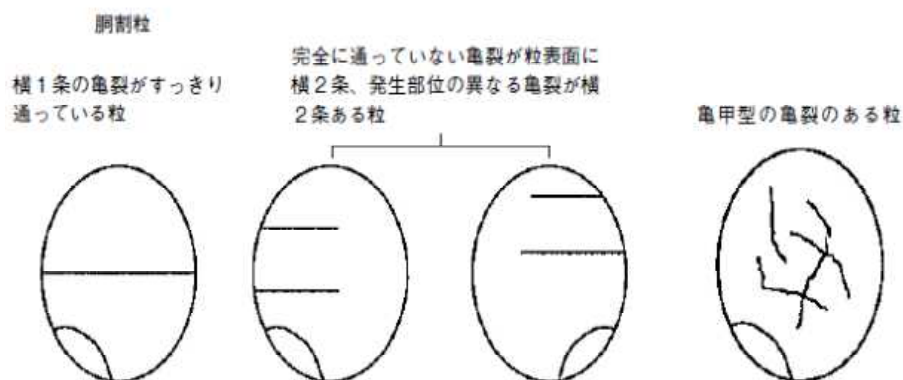


図 胴割粒の種類(北海道の米づくり)

本年は、高温登熟による胴割粒の発生が認められます。胴割粒は、とう精時に碎米となり、とう精歩合の低下につながります。また、刈り遅れにより、胴割粒の発生が多くなります。刈り遅れにならないように、注意をお願いします。

＜乾燥調整における注意＞

- 1 急乾・過乾の防止: 急激な乾燥は胴割粒の発生を助長します。
・・・毎時乾減率: 0.8%以下 (0.5~0.8) に!
- 2 二段乾燥の実施: 水分17~18%で一時貯留し、後日仕上げ乾燥する。
・・・過乾燥にならないよう注意!
- 3 籾摺りにおける注意: 乾燥後の放冷を十分行ってから籾摺りへ
・・・「肌ズレ」の防止!

＜収穫後のほ場管理＞

- 1 生ワラの適正処理: 乾きやすいほ場では、秋すき込みを検討。
心土破碎+スタブルカルチ等による粗耕起
・・・ロータリー耕は避ける。
- 2 溝切り施工: ほ場の排水を促し、秋・春のほ場乾燥化を。

☆稲わら焼却ダメ！絶対！